



府連通信

2021年3月号
 日本中国友好協会
 大阪府連合会
 〒530-0012
 大阪市北区
 芝田2-3-19
 東洋ビル本館207
 TEL06-6372-8131
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail: info
 @jcfaosaka.org
 ホームページ
 http://
 jcfaosaka.org/

中国百科検定大阪府連対策講座

2月から大阪府連は百科検定対策講座を5回計画し、毎回好評の感想が寄せられています。「地理・民族・世界遺産」



「増補版テキスト・問題集を活用し尽くす講座」「初級確実合格講座」「歴史過去問題の全体像をつかむ」「中国の文化に親しむ講座」が連

続して開催されました。

2月28日西支部

主催で、日中カレンダーを通じて中国を巡る学習会を、

井上正道（城北支部・マスター級資格者）さんを講師

に百科検定対策講座が行われました。井上講師は旅行の

エピソードを交え

4月から中国語講座

第114期中国語講座は4月5日（月）から開講します。受講料は週1回（6ヶ月20回）48,000円
 入学金 18,000円
入門レッスンご案内
 第1回 3月30日（火）10:00～11:30
 第2回 4月2日（金）18:30～20:00
 第3回 4月3日（土）10:00～11:30
 参加費無料（定員各回14名）
 参加対象 初心者の方
 個人レッスンもあります。

百科検定受験に5名が挑戦 城北支部 結成3年目を迎えて

関西2府1県の緊急事態宣言が3月1日に解除されました。とは言え、いささかも気を許すことはできません。城北支部では、2月の総会（書面）で新たな世話人会体制を確認し3年目のスタートをきりました。3月20日の百科検定には城北支部から5名の方が受験します。全員の合格をめざして、各自学習に余念がありません（？）。（西脇義彦）

10万人国会請願署名の大きな前進を

侵略戦争告発・人間の尊厳の重要な活動

「中国『残留孤児・婦人』」「会員・準会員数の10倍」と2世の生活支援等を求める」します。各ブロックでも協力請願署名は、帰国者2世を支援することが目的ですが、この署名活動は日本の中国侵略戦争の告発と人間の尊厳を守るといふ、協会が進めている

署名の呼びかけ

福岡県連は全世界から賛同者を集める「Change.org」でキャンペーンを立ち上げ、ネット上でも署名への協力を呼びかけています。コロナ禍で対面での呼びかけが難しい中で、是非ご活用ください。（帰国者ニュース第2号から）

重要意義を持つています。当事者支援の署名として訴えるだけでなく、日本政府の侵略戦争正当化の姿勢を正し、憲法改悪を阻止するための運動として、この重要な意義を前面に押し出した署名としていきたいと思います。

会員・準会員の10倍を目標に

6月に予定されている第70回大会までの10万筆達成をめざして、署名の要請目標を

手記 西岡瑞江著

中国残留婦人の帰国

「心の支えは家族の絆」

B5版121頁900円
 日中友好協会神奈川県連 発行
 大阪府連事務局や
 堺支部で取り扱っています。

創立70周年記念 募金へのお願い

日本中国友好協会創立70周年記念募金に、2月末現在、3支部34名の方から、16万円ご協力いただきました。引き続き募金に取り組んでいます。ご協力お願いします。

- 東大阪支部、西支部、吹田支部、小林徳子、植田智子、松原弥寿夫、平松悦雄、尾中妙子、難波千里、金治貞男、堀江幸雄、渡辺武、片山英徳、大垣富子、後藤田弘、原文夫、澤野井公夫、竹馬悠紀子、原口範子、衣川洋一、山崎義郷、川田敬子、井上正道、柳川晋、山田美恵子、野口久實子、山本範枝、恒岡正勝、小林明美、祖慶せつ子、中村寿子、林英子、西脇義彦、山本恒人、高林勢津子、菅原正義、草野三津子（順不同・敬称略）

西支部 日中カレンダーで中国を巡る学習会

中国を巡る学習会

2月28日、日中文化センターで「日中カレンダーで中国を巡る学習会」が行われました。しい景色や、生活風景を映し大府府連が開講している「中国百科検定対策講座」の一環として、ご自身の旅行談を交えて場面の説明をしてください。勉強は苦手だな」と思いながら参加

しました。しかし主催の西支部・平松事務局長の「コロナ禍で旅行できないですが、日中カレンダーの写真で観光気分を楽しみましょう」との挨拶にワクワクし、用意していたいただいたコーヒーを飲んで、

は酸素ボンベに頼ってしまう

「中国旅行に何とボンベなしではいられなくなる」と、中国各地で観光向けの野外劇場が盛んで結構良い値段であること、マカオのカジノの罫などなど。お話だけでなく、井上講師が中国から持って帰ってきた「万里の長城のかげら」の発掘現場で採取した古代の壺の破片なども手に取って見せてもらいました（持って帰っても良いと許可済みです）。ベテランガイドさんの案内での、2時間の中国小旅行でした。次回は秋頃に案内していただけることとです。楽しみです。

高田佳誉子

中国百科検定「テキスト・問題集増補版」新版を発行!
 新版は第9回試験の出題範囲。受験者の皆さんは必読のテキストです。66頁の分量で受験だけでなく、読んで役に立つ内容です。

財源と権限は市民のもの 大阪市廃止反対住民投票をたたかっ

市民とともに

たたかっ

「反対」運動

大阪市の元保育士さん、「反対」活動をした」と対話運動の牽引者になりました。マンションに配りたいとビラを持ち帰る人、「市が無くなるなんてみんな知らないからそこをもっと言っ」て、「住所が変われば変更するのにお金がかかる」と自営業者がマイクをとりました。「幼稚園から高校・現在も住んでい紙とのど館に願いを託した人。最後の一週間の天満橋駅交差点では個人、団体、政党カが「反対」を叫び何度も行き交い高速橋梁にこだまし異様な雰囲気が生じていました。2015年の「賛成」3000差を今回900差まで追い詰めた「大勝利」です。

新たな維新の策動

松井市長は敗北時点で「任期後は引退」を表明しておきながら、またしても「府市広域行政一元化」条例に向け動き始めました。この条例では、知事を本部長、大阪市長を副本部長とした「副首都推進本部会議」が設置され、副首都推進本部会議を司令塔にして市の意思決定や議会の議決に制約をかけ、市は広域行政については府に事務委託し、独自の都市計画を決定できなくなり。府議会は2月下旬から、市議会は3月上旬に条例案が提案され、4月1日施行

を目指している。

たたかいは

住民投票から議会へ

私たちはこの運動で身につけています。街には「また？」の声をありますが、以前のようなく、私たちの運動を受け止めてくれています。コロナ禍もありますが、市民は市政が自分の生活に直結すると気づいてきています。私たちも議会と市民を繋ぐのは自分たちだと思いはじめています。



大垣富子

長平松さんを中心とした「大阪市民交流会」が作成したビラを渡し、情報交換をしています。

市民には「24区全てにPCR検査センターを」「市長は住民投票の結果を守れ」の署名を呼び掛けながら住民投票結果を乱暴に無視する維新市政を知らせています。

台湾に興味を

『湾生回家』に思う

堺支部はコロナ感染者拡大の状況を踏まえ、総会、市民公開講座、定例会議の延期を余儀なくされています。3月から始動の予定です。そこで今回は映画『湾生回家』を観ての感想を書きます。戦前の台湾で生まれ育った日本人を指す「湾生」たちが故郷である台湾に里帰りして懐かし人びとを訪ねるドキュメンタリーです。この映画で知ったことは、台

吹田支部 きりえ色紙を創って10年

2010年10月に内本町コミュニティセンターで、講師に全大阪きりえ連絡会で現在も活躍しておられる近藤好幸さんにお話し、女性6名・男性3名で始めました。



昨年からのコロナ禍で会場確保が困難になり、1日も早く日常に戻れることを願っています。色紙や和紙を作ることによって、リアル感のある作品作りも楽しいですよ。(片山英徳)

西支部結成60周年 小野 邦也

西支部は1961年電通班（京劇）を招いての公演などと検定班を中心に結成された。役員会はしばしば土佐堀電話局で夕方5時すぎから開かれ、この局の職員専用食堂で、チケットを買ってもらったり20円、30円ぐらいのきつねうどんを食べて会議に臨んだ。懐かしく思い出される。当時の中心課題は日本と中国の国交を回復する運動であった。国民に広く中国事情を知ってもらう必要があったため、中国映画の上映や歌舞団



2012年5月西支部50周年記念ツアー

陳式簡化特別講習会

コロナ禍で始めた陳式簡化講習会も7回目が過ぎました。「基本を大切に」ぼつぼつの学習です。なかなか思うように動けない、覚えられないなどしんどい時期ではありませんが「あせらず！ あわてず！ あきらめない！」基本を何度も繰り返すことで少しずつ将来伸びるための栄養を体に蓄える時期でもあります。「陳式」と言えば年配の方は少し遠慮したい種目だと思われませんが、じっくり勉強すれば武術はだれでもできます。あきらめないで一緒にがんばりましょう！（恒岡正勝）

大に大きな組織があったから、府連最初の支部ではなかったかも知れないが、労働者を中心とした地域支部としては、西支部が最初で最大勢力であったと思われる。1966年中国全土で「文化大革命」吹き荒れ、これを支持する勢力が西支部内にも存在し、支部を破壊し分裂しようとした。私達はこうとたくらんだ。打撃の闘いに打ち勝ったが、打撃大きく残念ながら、支部組織は縮小しこれ以降しばらく困難な支部活動が続いた。しかししたゆみなない努力と活動で支部は維持、継続され、今日の力強い組織につながる事ができた。今また西支部は大きな発展に向けて進んでいる、支部会員の皆さんに深い敬意を表するものです。